

# 各教科の評価計画の例（小学校算数科）

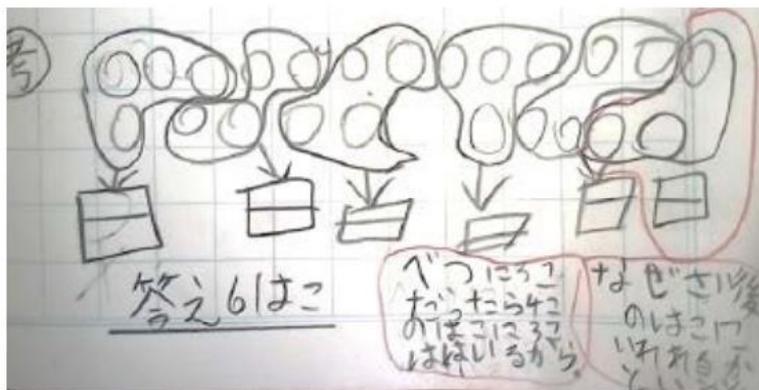
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料1	行動観察	行動観察	行動観察
評価資料2	ノート	ノート	ノート
評価資料3	単元テスト 小テスト	単元テスト 小テスト	

# 評価の実際の例 小学校算数科 「主体的に学習に取り組む態度」 第3学年 「余りのあるわり算」

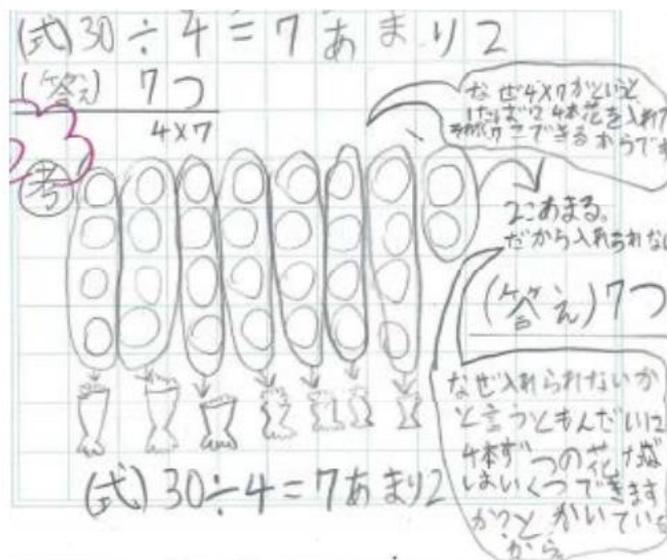
## ◆第6時・第7時のねらい・学習内容

- ・日常生活の場面に当てはめたときに、商と余りをどのように解釈すればよいかを考える。
- ・商に1を加える場合や加えない場合について、それぞれ考える。

第6時



第7時



除法を活用して、被除数と除数の関係を考え、ブロックを操作したり図に表したりしながら、言葉や図、式を使って筋道を立てて考えよう → 「B」と判断としている。

さらに、相手に応じて分かりやすく説明するために、言葉や式を書き加えながら整理している。 → 「A」と判断